



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2023年6月22日

報道関係各位

「あさひやま“もっと夢”基金自動販売機」 売上の一部を旭山動物園へ寄付！ 寄付金 488,242 円 ～2023年6月24日(土) 寄付金贈呈式～

累計寄付金額
800万円突破！

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社：札幌市清田区 代表取締役社長：佐々木康行)は、「あさひやま“もっと夢”基金自動販売機」の売上の一部を旭川市旭山動物園へ寄付する「2022年度寄付金贈呈式」を下記の通り実施いたします。

「あさひやま“もっと夢”基金」寄付金贈呈式

日時：2023年6月24日(土) 8:45より
場所：旭山動物園内 やすらぎの森（ほっきょくぐま館横）
出席者：旭川市旭山動物園長 坂東 元 様
「あさひやま“もっと夢”基金自動販売機設置」ご協力団体 様
北海道コカ・コーラリテール&ベンディング株式会社
セールス統括本部 道北営業部長 笹岡 竜也

当社は2008年4月に旭川市と締結した「魅力あるまちづくりに関する基本協定」に基づき、旭山動物園を訪れる子どもたちの未来を応援するために、2011年9月より「あさひやま“もっと夢”基金自動販売機」を設置し、売上の一部を旭山動物園へ寄付しています。

これまでオオカミの森、てながざる館、タンチョウ館、両生類・爬虫類舎など、園内の新施設建設、大規模な修繕、新たな動物の購入等に活用されてきました。

この度、2022年度分の寄付金額が488,242円と確定し、2011年度からの寄付金累計額は800万円を突破し8,199,220円となりました。



自動販売機上部に取り付けられた啓発メッセージ入りメッセージボード



「あさひやま“もっと夢”基金自動販売機」
設置台数41台（2023年5月末現在）

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、どさんこ企業として、北海道の魅力をさらに高める活動、地域課題解決への協力、次世代を担う子どもたちに将来の地球の姿を考える場の提供、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みなど、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 広報・サステナビリティ推進部
担当：及川 TEL 011-888-2091



【ご参考】 当社の旭川での取り組み

魅力あるまちづくりに関する基本協定（締結日 2008年4月）

「魅力的なまち旭川づくり」を目指す旭川市と当社の双方が保有する資源等を活用することで、旭川市が特徴的な街となり、持続的に発展することを目的としています。

（同協定に基づいた取り組み）

- ・2008年7月、旭山動物園という日本有数のメッセージ性の強い施設において、来園者がもっと「動物たちからのメッセージ」や「環境について」をゆっくと話すことができる憩いの場として利用できる「やすらぎの森」を寄贈。
- ・2008年5月より、「デジタル通信 あさひかわ」として、当社が所有する電光掲示板付き災害対応型自動販売機で、旭川市が発信する様々な環境情報・観光情報（施設・イベント等）を、市民や観光客へ提供するとともに、防災情報等のセーフティネットを構築するなど、地域情報ネットワークのツールとして当該自動販売機を活用しています。
- ・2010年4月より、学生主導による環境教育プログラム「つながる輪『いのち』」をスタート。旭山動物園内「やすらぎの森」横の「循環型農園」にて学生主導によって野菜栽培や収穫を行います。また、「ホタルが生息できる環境づくり」にホタルの幼虫を放流するなど、学生に生き物の循環を体感してもらうとともに、来園者へ環境メッセージ等を伝えています。
- ・2011年9月より、旭山動物園のテーマ「伝えるのは命」をより表現出来る理想の動物園を目指して、2007年（開園40周年）に創設された「あさひやま“もっと夢”基金」を応援し、飲料を購入するだけで寄付活動に参加することが出来る「あさひやま“もっと夢”基金自動販売機」の展開を開始しました。毎年4月に、前年度分の寄付金額を、自動販売機の設置ご協力団体様とともに贈呈する寄付式を行っており、今までオオカミの森、てながざる館、タンチョウ館、両生類・爬虫類舎の完成など、園内の新施設建設、大規模な修繕、新たな動物の購入等に活用されています。